



特集

農業クラブ  
技術競技2連覇の強さに迫る!!

農業クラブの魅力発信



第74回日本学校農業クラブ  
東北連盟大会  
岩手大会



R4県平板測量競技会 最優秀賞  
R4東北連盟大会 平板測量競技会 優秀賞  
R5県平板測量競技会 最優秀賞  
環境工学科3年 山邊 瑚侏 さん(矢吹中) 佐藤 悠真 さん(矢吹中)  
三瓶 陸 さん(鏡石中) 渡邊 健 さん(須賀川一中)

R4県農業鑑定競技会 分野:造園 最優秀賞  
R5県農業鑑定競技会 分野:造園 最優秀賞  
環境工学科3年 菊地 一真 さん(鏡石中)

「県大会最優秀賞の近道は  
過去問と教科書を熟読すること」

「目標は全国大会で最優秀賞を獲る」

どんな競技?  
制限時間内にどれだけ早く正確に測量できるかを競います。競技は1次作業、2次作業、3次作業の3つに分かれています。

メンバー結成の秘密  
担任の先生に熱く説得されたのがきっかけです(笑)

競技を通して思ったこと  
チーム結成前より仲良くなれ、一緒に長く居る分だけチームの雰囲気良くなっていくことです。  
2年生の時はガッチガチに緊張しながら大会に臨んでいました。今年は2連覇がかかっていたので重圧を感じました。競技中にミスをしても話し合いをしてやり直すこともこのチームだからできたことです。

どんな競技?  
農業高校生として専門的な知識を学び、各分野ごとに競う競技です。

勉強方法は?  
先生方が作ったファイルをよく見るようにしています。また、計算問題は実際に解いて覚えるようにしています。全国大会の問題は県大会の問題より難しく、大学で学ぶような高度な領域になります。勉強をすることで、授業の予習にもなるし、学んだことが後々役立ちます!

最優秀賞を獲った感想は?  
2年生の時はもちろん緊張もしていましたが、先輩よりも上の最優秀賞を獲るなんて思ってもいなかったのがびっくりしました。今年は大会の雰囲気を知っていたので、2年生の頃よりも落ち着いて競技に臨めました。



# 岩農農業クラブは強い！ 最優秀者の声



家畜審査競技会の乳用牛の部に初めて出場した県大会では、牛コロナウイルス感染症の影響により急遽開催日が変更になり、異例のペーパーテストによる選考でした。これまで学習した自分の力を発揮でき、最優秀賞をいただくことができました。全国大会では今まで以上の活躍ができるように頑張りたいです！



県家畜審査競技会 乳用牛の部 最優秀賞  
東北連盟大会 家畜審査競技会 乳用牛の部 優秀  
生物生産科2年 岩谷 乃愛 さん(須賀川二中)

県大会の当日はとても緊張してしまい、ケアレスミスもありましたが、表彰式で名前を呼ばれたときはとても嬉しかったです。大会まで熱心な指導をしてくださった先生方や、応援してくれた皆さんにとっても感謝しています。本当にありがとうございました。



農業鑑定競技会 分野:農業  
最優秀賞 アグリビジネス科3年  
鈴木 花恵良 さん(須賀川三中)

今回県大会で最優秀賞をとることができたのは、放課後に畜産団地に行って牛の勉強会に参加して頑張った結果だと思っています。これから始まる全国大会では精一杯頑張って良い結果が残せるようにしたいです。



家畜審査競技会 肉用牛の部  
最優秀賞 生物生産科3年  
市川 彩花 さん(鏡石中)



県クラブ活動紹介発表会 最優秀賞  
東北連盟大会 クラブ活動紹介発表会 最優秀賞  
ヒューマンサービス科3年 熊田 奈々 さん(宮城中) 藤家 椰紗 さん(矢吹中)  
生物生産科3年 影山 直輝 さん(郡山三中) 生物生産科2年 柳沼 れな さん(富田中)  
食品科学科2年 佐久間 金範 さん(船引中)

私たちは昨年度県大会で最優秀を獲得し、東北連盟大会に出場しました。しかし残念ながら全国大会に繋げることができませんでした。今年度新たな仲間を向え、昨年度の経験を活かしながら練習に励みました。結果、県大会で最優秀賞、東北連盟大会でも最優秀賞を獲得することができました。全国大会ではクラブ員代表者会議に出席し、東北ブロック代表として本校の取組みを発信します！

## 編集後記

今回取材を担当して、皆さんの大会に対する想いや意気込みを聞くことができました。各種競技について知らないことや気付かされたことがあり、**クラブ員の頑張りが結果に直結している**と感じました。また、インタビューする中で、**勝ち上がる**と**いろんな都道府県に行ける**ということも魅力の一つだと思いました。自分たちも今回取材したクラブ員の強さを見習い、さらに頑張りたいと思います。全国大会では皆さんの活躍を期待しています！

園芸科学科2年 大倉 早稀(西郷一中)  
食品科学科2年 鈴木 理央(須賀川二中)



## 第38回時事通信社「教育奨励賞」優秀賞 文部科学大臣奨励賞 受賞！！

### 時事通信社「教育奨励賞」とは？

教育奨励賞は、創造性に富んだ特色ある教育の実践に顕著な業績を挙げた学校を表彰し、学校教育の一層の充実を図るのが目的である。公募方式ではなく、時事通信社の記者が直接取材をして作成したレポートを基に審査を行い、選出される。2校に「優秀賞」が贈られ、うち1校には「文部科学大臣奨励賞」が併せて贈られる。

### 校長先生よりメッセージ

今回の受賞はこれまでの岩農生の頑張りと先生方が一丸となって取り組んだことが評価されました。感謝！感謝！大変嬉しく思います！

平成29年に取組み始めたGAP活動は、現在、日本一を取得する学校となり、福島の安心・安全をPRできるようになりました。ぜひGAP食材を使った商品を開発しましょう！そして農業に関心を持って、生きる力を身につけて欲しいと願っています。

